

vol. 99通信 (平成20年11月10日発行)



発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113 〒496-0036
代表TEL：(0567)26-3921
FAX：(0567)26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

<運動会/S・O・S>



玉入れ、ボール送り競争、パン食い競争、あめ食い競争...。10月半ばに行われた運動会では皆で童心に帰って楽しみました。手作りの鉢巻を身につけ、勝負に一喜一憂したり、小麦粉で真っ白な顔のスタッフを見て「これは誰だあ？」と大笑いしたり、とにかく賑やか。普段体操で鍛えている足腰はいつも以上によく動きます。頑張った方々には敢闘賞として写真入りの表彰状が贈られました。



今回は住宅改修についてです。

歳をとって足腰が弱ってもたとえ寝たきりになっても自分の家で一生暮らしたい、住み慣れた町で近隣の人たちと共に暮らしたい、というのが多くの高齢者の思いです。しかし、多くの時間を過ごす家自体が高齢者の生活に向かないことで不便になったり、危険になったり、思い通りに動く自由を妨げてしまっている場合もあります。事故防止、自立支援、介護者の負担軽減などを目的に住宅を改修し、住みやすい環境を整備する事は、介護の一環としてなど重要なことです。

まず、介護保険で認められている住宅改修とはどんな内容なのかを調べてみました。

(1)手すりの取付け(廊下、階段、トイレ、浴室、玄関等)、(2)床段差の解消(スロープ等)、(3)滑り防止及び移動の円滑化等のための床の変更(フローリング等)、(4)引戸等への扉の取替え(3枚扉等)、(5)洋式便器等への便器の取替え、その他(1)~(5)に付随して必要となる工事(壁の補強や床の土台の変更等)が挙げられます。改修を必要と感じた時、ケアマネジャーに相談することがまず第一歩です。

介護保険では、要支援の人も、要介護が1~5の人も、住宅改修のための給付は、上限 20 万円までで、一生に一度だけしか認められていません。その1割に当たる2万円が、自己負担となります。20 万円を超えた分は自費で支払います。また、1度の改修で全額を使いきらない場合は、数回に分けて使うこともできます。ただし、一生に一度と言っても、要支援、要介護認定区分が、3段階以上上がったとき(例：介護度2 → 5になった場合など)や転居した場合にはまた上限 20 万円までの給付を受けることができます。

住宅改修以外にも、介護保険では福祉用具(腰掛便座、特殊尿器、入浴補助用具等)の購入で1年毎に10万円までが支給されるので(うち1割自己負担)、必要な時は上手に利用できればよいと思います。

食べることは生きること/ナイス・ケア

先回のミーティングでは「利用者さんの食生活について」という内容で話が進みました。ヘルパーとして調理を行うとき、利用者さんの病気、体調、生活歴、味付け、柔らかさ、見た目など沢山のことに気をつけていると多くの意見が出ました。冷蔵庫の中のもの上手に利用して料理するだけでなく、調理は多くの知識や配慮を必要とし、利用者さんの心身や生活を支える行為でもあります。食べることは生きることにつながっています。求められるものは健康だけでも、美味しさだけでもないことを忘れず、利用者さんに食の楽しみを持ってもらえるような食事作りのお手伝いをしていきたいと思っています。

年末年始について/S・O・S

気が付けば今年も残り少なくなってきました。最近、問い合わせを頂くことの多い年末年始の営業についてお知らせいたします。

訪問介護ナイス・ケア(介護保険適用)

12月31日~1月1日お休み

在宅ケアサービスナイスケア(全額自費)

無休(12月29日~1月4日の期間、通常料金の50%割引増しでご利用可能)

通所介護ナイス・デイ(介護保険適用)

12月31日~1月1日お休み

有料職業紹介所つしま紹介所(全額自費)

無休(12月29日~1月3日の期間、通常料金の20%割引増しでご利用可能)

小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム(介護保険適用)

無休(365日営業が原則のため、お休みはありません)

住宅型有料老人ホーム愛宕の家(全額自費)

無休(入居施設のため、お休みはありません)

上記内容で分かりにくい場合は、当社もしくは関わっているスタッフにお気軽にお問い合わせ、ご相談下さい。

布団干し日和/愛宕の家



カラリと晴れた青い空、秋のさわやかな風...そんな日は布団干しにピッタリの日です。

朝、それぞれの部屋から「ヨイショ、ヨイショ」と運び出してベランダにズラリと干した布団は圧巻です。夜はお日様の香りのするフカフカのお布団で眠れそうです。気持ちよくて朝寝坊しちゃうかもしませんね!?

対局/ナイス・デイ

ジャラジャラという音につられて行けば、囲碁対局の真っ最中。年の差47歳のこの対局の軍配は、頭をフル回転させて頑張ったという年長のMさんにあがりまし。後で負けたスタッフにこっそり聞くと、「ぜんぜん歯が立ちませんでした」と話していました。一方、勝ったMさんは、「囲碁もマージャンも負けなぞ。教えてあげるよ」と自信を持って話していました。



夕暮れ症候群???/ナイス・デイ&ナイス・ホーム

夕方近くにつれて、ご自宅のことが気になったり、ご飯を作らなきゃと思いはじめたり、ソワソワと落ち着かなくなる人がいます。そんな時、掃除や洗い物など仕事をお願いすると「帰りたい等の気持ち」が治まることも案外あります。自分の役割があるということはやる気を起こし自分の居場所を作る一歩になります。お客様でなく、「ナイス・デイやナイス・ホームの一員」という気持ちを持って頂いて、一緒に時間を過ごすことが大切だという気がしています。



何ができるかな/ナイス・ホーム



紙を糊につけて、クルクルと丸め、カリカリに乾かして、作っているのは「紙のお団子」。指先と手の平を使う細かな作業なので根気も必要です。この紙のお団子でクリスマスにちなんだものを作成中です。来月の通信でお披露目できるよう少しずつ進めています。出来上がりが楽しみです。

罰ゲームの内容/ナイス・デイ

写真は輪投げ大会。この後、罰ゲームが始まりました。それは、奥さんや旦那さんの名前を呼んで「ありがとう」とか「愛してる~」ということ。照れていた人も徐々に大きな声が出るようになり、続いてお母さんの名前を呼ぶことに。認知症でもお母さんの名前を覚えている人は多く、天国に向かってささやくように「ありがとう」という人もいて、優しい空気になりました。いつのまにか「大切な人を思う会」になっていたのです。



編集後記

ナイス・デイ、ナイス・ホーム、愛宕の家では利用者さんに歯ブラシを持って来ていただき食後に口腔ケアを行っています。歯磨きなどにより口の中を清潔にして細菌を減らし、さらに口の中や舌を刺激することで“噛み砕く”“飲み込む”等の機能を回復させることが目的です。また、虫歯や歯周病を予防したり、誤嚥性肺炎を予防したりすることにも繋がります。痛みや出血で歯ブラシが使えない人には口腔ケア用スポンジもあります。歯磨きは子供からお年寄りまで万国共通で大切なこと。皆さんは食後に歯磨きをしていますか？歯磨きに何分くらいかけていますか？(M)